



3つのマージャン卓でベテラン、ビギナーに分かれて楽しんでいます



季節に合わせた手作りの装飾がお出迎え

桃生町神取のガソリンスタンド跡地を使う「みんなの居場所『まちかど』」は、毎週土曜日に開く地域交流の場です。老若男女誰もがふらりと立ち寄れるあたたかい場所にしようと、住民有志6人で運営しています。

町内には年齢、性別問わず集まる場所が少なく、ガソリンスタンドのオーナー、鈴木盛夫さんの提案もあって空きスペースを活用することにしました。事務所だった建物をそのままに、令和6年6月にオープンしました。

時間は、午前10時から午後4時まで。60~80代を中心とし、いつも15人前後が足を運びます。

始まりはいつもラジオ体操から、皆で駐車場に出て目いっぱい体を伸ばしてから健康マージャンをするのがお決まりです。ベテランの男性陣は、のめり込むようにマージャン卓に向かいます。常連卓だから、指を細かく動かす大沼徳雄さんは「手動のソリントンのオーナー、鈴木盛夫さんの提案もあって空きスペースを活用することにしました。事務所だった建物をそのままに、令和6年6月にオープンしました。

未経験の人も少なくないですが、ベテラン勢が講師になつて教えています。初心者

サークル仲間¹⁶⁶

みんなの居場所「まちかど」
住民有志でつくる誰もが集える場
健康マージャンで男性も来やすく

みんなのな場

の鈴木慶子さんは「難しくて全然覚えられないのよ」と言いながらも楽しげな様子でした。

昨年は開設1周年の節目に合わせてイベントを行いました。輪投げなどの遊びを用意して地元の子どもをもてなし、皆で同じ時間を過ごしました。

季節に合わせた内装にもこだわりがあり、主に大森和枝さんが手作りの折り紙で装飾しています。クリスマス前にはサンタやリース、モミの木などがかわいらしく飾られています。ほつとできるあたたかい雰囲気を演出していました。

代表の芋澤葉子さんは「男性は年を重ねると家にこもりがちになってしまいますが、マージャンができる場所なら来やすいはずです。年齢、性別、住んでいる場所に関わらずいろんな人が集まって、気楽なおしゃべりを楽しめる場所にしていきたいですね」と話していました。

さうり★まさっこ²³

中学で全国大会出たい

万石浦小学校6年 菊地 笑愛さん

3歳ぐらいから柔道を習っています。父と姉がしていたので、私もやってみたいと思いました。相手を投げることができた時に成長を実感でき、できなかつた技ができるようになった時が楽しいです。

スポーツ少年団でキャプテンを務め、みんなをまとめています、スポ少の練習は週2回で、それ以外の日も縄跳びや投げ込み人形を使って自主練習しています。昨年は県大会の個人戦で2位になりました。正直、練習は好きではないですが、負けた時に悔しいので勝つために努力しています。

中学でも柔道を続け、3年生までに全国大会に出場するのが目標です。そのために今まで以上に練習して技の切れを良くし、ライバルにも勝てるようしたいです。



市報いしのまき 第330号 令和8年2月1日発行

発行 石巻市総務部秘書広報課 ☎0225-95-1111 FAX23-4340
〒986-8501 宮城県石巻市穀町14-1

編集/制作 (株)石巻日日新聞社
古紙パルプ配合の再生紙と環境に優しい植物油インキを使用しています。再生紙としてリサイクルできます。「ざつがみ類」として分別してください。

住民基本台帳による石巻市的人口と世帯数(前年比)

| 令和7年12月末現在 | 人口 世帯数 | 130,134人 (▲2,313) 62,421世帯 (▲59) |
|------------|-----------|-------------------------------------|
|------------|-----------|-------------------------------------|